

日本貝類学会令和5年度大会 プログラム

会期：令和5年6月24日（土）～ 25日（日）

会場：東邦大学習志野キャンパス 5号館1階 5101教室

6月24日（土）

09:15-09:55 受付

10:00-10:10 開会挨拶（大越健嗣 会長）

口頭発表 <座長：石田 惣（大阪市立自然史博物館）>

10:10-10:25 **A01 ゲノムから紐解くウミウシの繁栄史：ムカデミノウミウシミトコンドリアにおける加速的塩基置換**
溝端秀彬○・米澤遼・林健太郎・木下滋晴・吉武和敏・浅川修一（東大・院・農）

10:25-10:40 **A02 アオウミウシ*Hypselodoris festiva*の幼若体の成長過程とステージ分け**
林牧子○・中野裕昭（筑波大・下田臨海）

10:40-10:55 **A03 Speciation dynamics of the *Patelloida saccharina* species complex in the Japanese archipelago**
Faith Jessica Paran○（Kyoto University）・Takenori Sasaki（University of Tokyo）・
Kazuho Ikeo（National Institute of Genetics）・Akira Asakura・Tomoyuki Nakano
（Kyoto University）

口頭発表 <座長：中野 智之（京大・瀬戸臨海）>

11:05-11:20 **A04 何が屋久島における陸産貝類ヒクギセル亜属の形態的多様性を生み出したのか？**
石井康人○（東北大・理）・伊藤舜（伊豆大島ジオパーク, 東邦大・理）・香川理（筑波
大・下田臨海実験センター）・藤本光志・千葉聡（東北大・院・理）

11:20-11:35 **A05 オカミミガイ上科の分子系統解析**
井上香鈴○・矢萩拓也（東大・大気海洋研）・Bastian Brenzinger（SNSB-Bavarian State
Collection of Zoology）・António Manuel de Frias Martins（Sociedade Afonso Chaves）・狩
野泰則（東大・大気海洋研）

11:35-11:50 **A06 日本列島におけるホタルガイ属の種多様性**
照屋清之介○（千葉県立中央博物館）・寺本沙也加（岩手県水産技術センター）・
佐々木猛智（東大・総合研究博物館）

11:50-12:05 **A07 $\Delta^{14}\text{C}$, $\delta^{18}\text{O}$ 同位体解析に基づく両側回遊性巻貝の年齢推定**
近藤唯貴○・矢萩拓也・白井厚太郎・宮入陽介・横山祐典・狩野泰則（東大・大気海洋研）

12:05-13:15 昼食

13:15-14:45 ポスターセッション・コアタイム 5号館2階 5205, 5206教室
口頭発表 <座長：佐々木 猛智（東大・総合研究博物館）>

15:00-15:15 **A08 東海沖～伊豆諸島における“ナミジワシラスナガイ属”4種の分類と分布**
延原尊美○・松村大輝・荒木寅之祐（静岡大）・芳賀拓真
（国立科学博物館・地学研究部）・池原研（産総研）

15:15-15:30 **A09 西部北太平洋亜寒帯Station K2でセディメント・トラップにより捕集された*Clio cf. andreae*のストロビレーションについて**
伊藤公一○（城崎マリンワールド）・池上隆仁（海洋研究開発機構）

15:30-15:45 **A10 水深6,200 mから得られたハナツトガイ類への吸虫の寄生例**
高野剛史○（目黒寄生虫館）・福森啓晶（東北大・浅虫センター）・

倉持利明（目黒寄生虫館）・狩野泰則（東大・大気海洋研）

15:45-16:00 **A11 日本海漸深海帯に分布する沈木性ハイクプリニナ属の1未記載種**

長谷川和範○（国立科学博物館・動物研究部）・芳賀拓真（国立科学博物館・地学研究部）

17:00-19:00 懇親会（東邦大学学生食堂PAL）

6月25日（日）

09:15-10:00 受付

口頭発表 <座長：平野 尚浩（琉大・理）>

10:00-10:15 **B01 マガキ殻密集堆積物の形成要因と形成過程：現生マガキコロニーの観察から**

安藤寿男○（茨城大・理）・久保貴志（科学技術広報財団）

10:15-10:30 **B02 貝殻の形態・結晶・機能はいかに関係するの？：キセルガイ類の開弁における可動性と形質進化**

吉村太郎○・佐々木猛智・上島励・Iljan Häggmark（東大）・栗原有理・今井宏明・
羽山元晶・岸本卓大・大野望・高橋英俊（慶應大）・藤本弘之（島津製作所）

10:30-10:45 **B03 日本産キセルガイのPhylogenomics（続報）**

石川彰人（東大）・スティアマルガ・デフィン（和歌山高専）・豊田敦（国立遺伝研）・
鈴木穰・上島励○（東大）

10:45-11:00 **B04 軟体動物の貝殻は相同器官なのか？ゲノムやフェノーム解析が投げしてきた今後の課題**

スティアマルガ・デフィン○（和歌山高専）・吉田真明（島根大）・
瀬戸麻綾（和歌山高専）・廣田主樹（和歌山高専, 東大・院・理）・
佐々木猛智（東大・総合研究博物館）

11:00-11:10 学生発表賞講評（大越 健嗣 会長）・記念撮影

11:10-12:00 総会

12:00-13:00 昼食

13:00-14:10 創立95周年記念シンポジウム「生態系のkey playerである貝類」

13:00-13:10 **趣旨説明**

山崎 大志（東邦大・理）

13:10-13:25 **S01 淡水産貝類はどのように分布を広げるのか？**

齊藤 匠（Faculty of Science, Masaryk University）

13:25-13:40 **S02 貝類に関わる寄生と共生**

高野 剛史（目黒寄生虫館）

13:40-13:55 **S03 生態系を繋げてしまった貝類 -貝類がもたらす新興疾病-**

脇 司（東邦大・理）

13:55-14:10 **S04 コメント**

大越 健嗣（東邦大・理）

口頭発表 <座長：長谷川 和範（国立科学博物館）>

14:15-14:30 **B05 外来陸産貝類アジアベッコウは陸産貝類の生体を捕食する**

平野尚浩○（琉大・理）・田谷昌仁（東北大・院・生命）・伊藤舜
（東邦大・理）・工藤広大（東北大・院・生命）・和田慎一郎（環境省）

14:30-14:45 **B06 ウェブでの情報募集による大阪府におけるオオクビキレガイの分布調査**

石田惣〇（大阪市立自然史博物館）

14:45-15:00 **B07 ホンビノスガイ殻の薄片観察に基づく微細成長線観察**

泉賢太郎〇（千葉大・教育）・出口 樹（筑波大・院・人間）・杉原奈央子
（（公財）海生研）・白井厚太郎（東京大・大気海洋研）・北島京祐（東邦大・院・理）・
大越健嗣（東邦大・院・理）

15:00-15:15 **B08 貝の標本学**

佐々木猛智〇（東大・総合研究博物館）・照屋清之介（千葉県立中央博物館）

15:15 閉会宣言（大越健嗣 会長）

ポスターセッション（コアタイム：24日 13:10-14:45）5号館2階 5205, 5206教室

P01 礫浜海岸から見出されたミジンギリギリツツ科の3種

穴井陸大〇（東大・大気海洋研, 東京海洋大）・狩野泰則（東大・大気海洋研）・
今孝悦（東京海洋大）

P02 秋田県および山形県沿岸で確認されたウミウシ類

佐藤宏樹（東大・大気海洋研）

P03 屋久島の陸産貝類における群集組成と種多様性の標高勾配

香川理〇（筑波大・下田臨海）・石井康人（東北大・理）・藤本光志・木村一貴・千葉聡
（東北大・院・生命）・伊藤舜（伊豆大島ジオパーク, 東邦大・理）

P04 日本産ナメクジ属の分子系統

伊藤舜〇（伊豆大島ジオパーク, 東邦大・理）・山崎大志（東邦大・理）・亀田勇一（国立科博）・
香川理（筑波大・下田臨海）・叶彬（中国科学院）・齊藤匠（Masaryk University）・木村一貴
（東北大・東北アジア）・Do Van Tu（Vietnam Academy of Science and Technology）・
千葉聡（東北大・東北アジア）・平野尚浩（琉球大・理）

P05 分光法によるシジミの殻の色を決める因子の解明

竹本邦子〇（関西医科大）・村上昌孝（東レリサーチセンター）・田淵雅夫
（名古屋大・シンクロトン光研究センター）・馬場大哉（東レテクノ）・太田俊明
（立命館大・SRセンター）

P06 琉球列島に漂着した外国製パイに付着した貝類

寺本沙也加〇（岩手県水産技術センター, 東大・総合研究博物館）・
照屋清之介（千葉県立中央博物館, 東大・総合研究博物館）・
佐々木猛智（東大・総合研究博物館）

P07 駿河湾から採集された*Dondersia*属（溝腹綱：Pholidoskepia目）の1未記載種

齋藤寛（国立科学博物館）

P08 淡水シジミ類によるマイクロプラスチックの取込と排出

近藤美麻〇・相子伸之（大阪府立環境農林水産総合研究所生物多様性センター）・
田中周平（京都大・院・地球環境）

P09 2021年秋の北海道太平洋岸大規模有害赤潮発生時に打ち上げられた貝類と殻皮構造

山崎友資（蘭越町貝の館）

P10 北海道のマメシジミ類（2）

家山博史（愛媛県）

会場案内：東邦大学習志野キャンパス 5号館（キャンパスの一番奥の右側の建物です。）

■東邦大学習志野キャンパスへのアクセス

-
- 東邦大学志志キャンパス**
- 新宿 44
中央線
山手線
大宮 60
上野 29
京成上野 39
秋葉原 26
東京 29
羽田空港 65
西船橋 7
船橋 4
津田沼 4
京成船橋 3
京成大久保 40
千葉 10
京成千葉 19
東邦大学
京成田空港
- * 駅名の下段の数字は、乗り換え時間を含まない乗車時間
- 東邦大学周辺図**
- 新井町駅
バス路線
JR津田沼
新津田沼
京成津田沼
京成電鉄
京成本線
京成千葉線
JR総武線
東邦大学前
バス停
東邦大学前
バス停
大久保十字路
(JR津田沼方面)
京成大久保
大学まで徒歩10分
日本大学
東邦大学付属
中学高等学校
済生会智志野
病院

受付

- ・6月24日（土）・25日（日）の受付開始は午前9時15分です。
- ・事前入金の方は銀行ＡＴＭでお渡しした振替払込受領証をもって領収証とします。費目を分ける必要があるなど、経理処理上の理由で別様式の領収証が必要な方は受付までお知らせください。

口頭発表（5号館1階5101教室）

- ・1講演あたりの発表時間は、質疑を含め15分（1鈴10分、2鈴12分、3鈴15分終了）です。時間厳守をお願いします。
- ・会場ではWindows10もしくは11（PowerPoint2016以降）のマシンを用意します。OS等の環境が異なる方は各自で再生テストを行っておいて下さい。
- ・データはUSBメモリ、またはCD-R等にコピーして当日ご持参ください。ファイル名は「A01_Tanaka.pptx」のように「講演番号、アンダーバー、講演者名（拡張子）」（すべて半角英数字）としてください。事前に必ずウイルスチェックを行ってください。
- ・発表データは受付時に係にお渡しください。24日の発表は24日午前9時50分までに、25日の発表は大会1日目の午後16時00分までにお持ちください。この時間に間に合わない場合は事務局まで事前にお知らせください。発表後、パソコンにコピーされたデータは消去します。

ポスター発表（5号館2階5205,5206教室）

- ・ポスターを貼り付けるパネルは幅90cm×高さ180cmです。パネルへは磁石止めになります。磁石はこちらで用意します。
- ・発表用のポスターは発表当日の正午までにポスター会場に掲示してください。ポスターの展示位置は会場に表示します。

休憩室（5号館1階5105教室）

休憩室は口頭発表会場の斜め向かい側の教室です。飲食が可能です。

休憩室の一部は同好会・談話会等の展示スペースとしてもお使いいただけます。事前にご連絡いただければテーブルや椅子を用意します。当日でも可能です。

飲酒・喫煙はできません。

昼食・飲食

- ・弁当を予約された方には受付時に昼食引換券をお渡ししますので、各日12:00-12:30の間に受付前でお引き換えください。
- ・キャンパスの近くや京成大久保駅からキャンパスまでの間の大久保商店街にはコンビニ、弁当店、ファーストフード店、ラーメン屋、居酒屋などがあります。
- ・休憩室にはお茶などを用意しています。休憩室・発表会場（教室）での飲食は可能です。

懇親会

会場：東邦大学生協食堂 「PAL」（キャンパス入口入り左手奥）

日時：6月24日（土）17:00～19:00

クローク

クロークはありません。荷物等をご自身で管理をお願いします。

盗難対策

最近、学内では盗難が報告されています。貴重品は各自の責任で管理をお願いします。

お願い

口頭発表のスライドやポスターにはまだ論文として発表していないデータが多く含まれています。カメラやスマートフォン、ビデオ等による撮影は発表者や共同研究者等が発表風景を撮影するような場合を除き、原則禁止とさせていただきます。近年多くの学協会の大会では同様の措置がとられています。ご協力をお願いします。尚、発表者から許可を得た場合についてはこの限りではありません。

東邦大学は土曜日は授業日です。24日（土）は口頭発表会場及びポスター発表会場・休憩室と同じフロアで授業が行われていますので、ご協力をお願いします。